

埼玉県ミニバスケットボール連盟 平成28年度 臨時理事会議事録

【日 時】 平成29年1月29日(土) 17:30~21:00

【場 所】 春日部ウイングハット 会議室

- 【出席】 有賀千歳、小林裕明、川津太志、吉田弘一、山崎美帆、田中英雄、栄田真志、大柴幸一、北原信介、桶本 正、兵藤明子、岩本健司、矢嶋吉雄、矢島伸彰、水沢徳一、大窟賢司、外尾直己、清水幸治、波多野隆史、藤井博美、星野延之、鈴木盛人、山下大志、篠田好恵、小山高広、田村則夫、鈴木康司

【欠席】尾崎 豊、塚越貴浩、浜田智一、小倉康徳、伊武 徹

【報告事項】

1. 理事長報告

下記の内容について有賀理事長より報告がなされた。

(1) 県協会関連

- ・29年度の県体育施設の確保状況について(県大会、トーナメント大会等)
- ・平成30年度からの活動費の徴収方法等について
- ・県協会TOチームの育成の件
- ・国体に向けての早期取り組みについて
- ・社会人連盟の設立について
 - クラブ、実業団、家庭婦人→社会人連盟になる
 - ミニバス連盟→埼玉県U12に組織変更となる予想
- ・(一社)埼玉県バスケットボール協会特定個人情報取扱規定及び個人情報保護規定が承認された
- ・新登録体制の骨子
 - ①登録料設定・徴収権限の一元化
 - ②登録料体系の改定

(2) 関東大会関連

- ・1月7日~9日に鹿沼総合体育館、宇都宮市体育館で行われた関東大会の結果について
- ・来年は1月6日~8日まで山梨県で開催予定

(3) 関東ミニ連関係

- ・平成29年度関東ブロックエンデバーを8月11日12日に開催する。場所は浦和駒場体育館。U12関東ブロック選考会(U12ナショナルの関東からの推薦選手)を行う。埼玉県の候補者の選考会は7月23日(日)に志木で実施する予定なので、それまでに各地区の候補者の選考をすること。尚、2017年度のナショナルキャンプ(9/23,24,10/14,15)に参加が必須。

(4)その他

- ・平成 29 年度全国大会について
会場は未定。
- ・平成 28 年度全国大会について
大会開催は従来通り。埼玉県では 22 日に内定、29 日(本日)正式発表した。
- ・ルールの改正について
- ・JBAスキルコーチ、スクールコーチ研修会について
- ・県外招待大会関係
- ・その他交流大会
U12近県交流大会(福島復興支援大会)
3月に栃木県U12との交流試合がある

2. 各地区・各委員会・各局からの報告

各地区理事及び委員長・局長より報告がなされた。

【各地区】

- 東部地区(水沢理事) ・特になし
- 西部地区(鈴木理事) ・特になし
- 南部地区(桶本理事) ・特になし
- 北部地区(波多野理事) ・特になし
- 中部地区(兵藤理事) ・特になし

【各委員会】

- 事務局(外尾局長) ・29年度事業計画(案)について調整した。
完成したものを3月の理事会で提出し審議事項とします。
- ・29年度登録について配信する文書(案)を提出し調整した。
完成したものを登録用紙配信と同時に添付して全チームに
配信する(同じものをHPにも掲載する)。
- 財務局(藤井局長) ・各種大会への出席理事、委員については、予め人数を把握して下さい。
- 日本ミニ連(吉田理事) ・全国大会への協力をお願いします。
- 総務委員会 ・29年度の登録用紙を2月中に配信予定。
登録方法のうち、審判資格の表記が変更となる。
29年度からは指導者資格(E2以上)の保有がないとチームの
指揮は取れない。審判資格(E級以上)の保有がないと公式戦には
参加できない。この2点を各地区にて事前に周知徹底してください。
- 競技委員会(岩本理事) ・特にありません
- 審判委員会(川津理事) ・B級審査会(12月)実施、ミニ連から2名(いずれも中部地区)
・C級審査会(3月)実施予定
- 広報委員会(矢島理事) ・情報の伝達について

○技術委員会(矢嶋理事) ・11月23日埼玉県U12選考会実施
今後のU12活動予定について

【その他】

- 小山副理事長 ・県協力Tシャツについて
各地区により販売枚数に偏りがあるので、再度全地区で
広報して協力をお願いします。
- 田村副理事長 ・29年度予算策定をこれから詰めるところであるが、特別に
予算要求すべきものは予め申し出て下さい。
- 有賀理事長 ・日本ミニ連全国アンケートについて

【審議事項】

【議題】

(1)県大会・県トーナメント大会の改革について

- ・PTより県大会及びトーナメント大会の改革案(原案)について提案がされた。
- ・改革が必要となる理由は以下の通り
 - ①組み合わせ作成から発表までのスケジュールが時間的にタイトになっている
 - ②責任抽選の方法・基準が一般的に不明確になっている
 - ③理事長杯A・B・Cブロックのカテゴリー分けが不明確な点をよく指摘される
 - ④上記の事項を全て競技委員会に任せており、その負担が過度になっている
- ・PT組成以降、理事会に原案が初めて提出されたこともあり、各理事より原案に対する課題が数多く寄せられたため、再度PTで内容を再検討すると同時に、各地区においても地区理事会等で今回の原案に対する意見を集約することとなった。

- 各大会の実施方式改革を引き続き検討することについては 【承認】
- 出場チーム数、トーナメント方式、導入時期等については 【継続審議】

文責:外尾 直己

第6回理事会(2月11日予定)は中止

次回理事会開催予定日・平成29年3月4日(土)